

よねざわ

第84号

発行／米沢市議会
米沢市金池5-2-25 ☎22-51110
発行年月日／平成15・8・1

市議会だより



小野川温泉

今を去ること千百余年前、万葉の歌人、小野小町が父を訪ねる途中病に倒れ、湧き出でる湯にその身体を癒して、父との再会を果たしました。この湯の発見が小野川温泉の開湯であると伝えられています。

(写真は、共同浴場「尼湯」の今昔です。)

- ＜泉質＞ 含硫黄・ナトリウムカルシウム塩化物温泉
＜効能＞ 神経痛・婦人病・皮膚病・慢性消化器病等



明治35年頃の尼湯

平成15年6月定例会

ページ

- ◆ 6月定例会の総括 2
- ◆ 一般質問 3
- ◆ 合併検討特別委員会 8
- ◆ 予算特別委員会の審査から 9
- ◆ 常任委員会の審査から 10
- ◆ 請願・スポット・あとがき 12

100

この市議会だよりは古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

「米沢市手数料条例の 一部改正について」を可決



平成15年6月定例会は、10日から25日までの16日間の会期で開きました。

初日の本会議では、報告案件7件を承認し、人権擁護委員候補者の推薦に同意し、固定資産評価審査委員会委員及び公平委員会委員の選任にそれぞれ同意した後、議案12件及び請願1件を各委員会にそれぞれ付託しました。また、三沢東部及び南原財産区の管理委員の選挙を行いました。

16日と17日には、初当選議員を含む11名の議員による一般質問が行われ、18日には総務・民生常任委員会を開き、19日には産業建設・文教常任委員会を開き、議案及び請願について審査を行いました。

20日には、予算特別委員会を開き、補正予算3件について、審査を行いました。

23日には、合併検討特別委員会が開かれ、所管調査を行いました。

最終日の25日の本会議では、まず全国市議会議長会から議員在職20年以上として特別表彰を受けた1名の議員と、正副議長通算4年以上、さらに、同議長会で評議員をされた前議長に対して、それぞれ表彰状及び感謝状の伝達が行われました。

その後、各委員長報告が行われ、議案12件についてはすべて原案のとおり可決し、請願については審議終了となりました。

最後に、議員派遣についてを了承し、16日間にわたる6月定例会を閉会しました。

一般質問

6月16日・17日

6月定例会では11名の議員が質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

詳しくは9月に会議録ができますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館でお気軽にご覧ください。

「市政のここが聞きたい」

市の未納金総額26億7000万円を

早期に回収すべき！



小島 卓二 議員

現年課税分と滞納繰越分を合わせた未納金総額26億7000万円（全会計）を早期に徴収し、健全財政を維持していくべきではないか。また各課それぞれに徴収している事務を一元化し、事務の効率化を図るために外部委託できないか。一方支払能力があるのに滞納しているような人には、強い態度で納税を説得できるような新たな制度（条例）を導入していく考えはないか。

未納金は事情があつての事と済ますべきではなく、税の公平や市民意識の高揚、財源の確保として必要性を強調すべきではないか。

〔市長〕未納金対応の処理の問題であります。行政が必ずしも強制的な強制執行だけで負担の公平を企図するのはいかげんものかと思ひます。ご理解頂きながら完納又は分割納入等の方法を講ずべきことと考えておりますし、ブライバシーの事もあり民間委託での税の徴収は、制

度以前の問題とするべきではないかと思ひます。しかし近年では債権とか給与等を差し押さえて行くという強い態度で望むケースもあります。

1010の宝くじ収益金による地域スポーツ施設整備助成金制度など、その他の補助金制度を調査し、企画提案するような議員の資質向上を図るべきではないか。これからの職員は行政の危機意識を認識し、改革改善を行っていく職員であるべきではないか。

〔市長〕全体的に補助金が少なくなる中で活用でありますので、引き続き勉強課題として督促してまいります。

〔総務部長〕今後より一層職員のコスト意識を啓発していく事は、非常に大切であると思ひておりますので、職員研修などを通じて呼びかけていきます。

地産地消をすすめ

地域経済の活性化を



白根澤 澄子 議員

地元産木材の利用拡大を図るために、選挙用ポスター掲示板や公共施設の内装などに使用してはどうか。

〔選挙管理委員会事務局長〕地元産木材の安定的な供給が疑問であること、間伐材を合板や板にすることが技術的に難しいこと、単価が高くなることなどから、間伐材利用のポスター掲示板については困難であろうと考えております。

〔教育次長〕学校など公共施設に地元産木材を利用するためには、製品化する事業所、供給価格の低廉化、供給量の安定確保が必要であり、現時点での利用



選挙用ポスター掲示板

は難しいものと考えております。高齢者介護家族を支援する介護者奨励金支給事業を復活していただきたい。

また、地域の商店をなくさないために、商店街連盟などが発行する市内共通商品券発行を支援できないか。

〔社会児童課長〕平成15年度より家族介護者交流奨励金支援事業をスタートし、この事業の参加利用状況等をみていきたいと思ひており、介護家族に奨励金支給は現在のところ考えておりません。

〔産業部長〕協同組合米沢市商店街連盟が共通商品券をこの秋に発行する計画であるとお聞きしております。現在、参加店舗数、方式、特典などについて明確になっていないところであり、本市の各種事業での共通商品券の活用などについては、今後判断していききたいと思ひております。

少子化対策と子育て支援について



我妻 壽光 議員

最近の新聞報道では、日本の出生率が前年より下がって、1.32になったとのことである。子供のいない社会は活力もなく、将来の年金財政も危機に瀕する。若い人たちが喜びと希望をもって、この米沢を終の住家とするためには、安心して子供を産み育てられる子育て支援策の強化が重要だ。

子育て支援としては、保育園の整備が欠かせないが、待機児童の解消を図り、保育料を無料にすること、認可外保育所を認可し、子育てへの負担軽減を図る等の抜本的施策を実施すべきである。

働きながら、2人目、3人目の子供を産み育て、出来る社会づくりが今最も急がれている。

ついでに本市の出生率はどのようになっているか。また、出生率の向上に向けてどのような取り組みがなされているか。

〔企画調整部長〕本市の出生率は、平成9年から平成13年まで

の平均値で1.59となっており、旧五市の中では下から2番目になっております。

国では平成14年9月に少子化対策プラス一を策定しております。現在国会で審議されております。「少子化社会対策基本法」では、国と地方公共団体が少子化対策の策定と実施の責務を規定しております。また、次世代育成支援対策推進法では、自治体と300人を超える大企業に少子化対策の行動計画づくりを義務付けており、本市でもこれを実施します。

〔社会児童課長〕本市としても保育園の整備には、定員増を含め取り組んでおり、待機児童の解消にはさらに対応を図ってまいります。



景気・雇用・産業の創出育成について



木村 政信 議員

景気・雇用対策は確かに国の責任だが、地方自治体も諦めてはならない。生活者として身近な地方行政こそしっかりと、担当部課だけでなく、一丸となって総力を挙げ取り組むべきだ。

景気・雇用・産業の創出育成は地方に於いて三位一体で、消費者の需要がどこにあるかを把握する必要がある。それも人は知らないものを求めないから、今暮らしの中にあるもの、その中から探し出さなければならぬ。

人が生きて死ぬ全てに行政がかかわっている。所管する全ての中から求められるものを探し出し、情報をネットワーク化して、産業育成基金の創設も含み、米沢地域社会システムを構築する必要があるだろうか。

〔産業部長〕米沢ビジネスネットワークオフィスへの支援、産業支援センターへの支援等々、取り組める事項については積極的にかかわりながら産業活性化



オフィシャルカディア団地現地案内所（ビジネスネットワークオフィス事務局）と地域産業支援センター

に努めてまいりました。引き続き、庁内組織である雇用創出調整会議を核としながら、関係機関と連携を図り、産・学・官及び各種企業交流会等と総合的なネットワークの構築について話し合ってみようと思います。

産業育成基金についても、金融機関と本道に可能かどうかについて話し合いをしております。

- 平成14年度米沢市一般会計経費繰越計算書の報告について
- 平成14年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成14年度米沢市下水道事業費特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 米沢市土地開発公社の平成14年度事業計画（変更）の報告について
- 米沢市土地開発公社の平成14年度経営状況及び平成15年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市開発公社の平成14年度経営状況及び平成15年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市文化振興財団の平成14年度経営状況及び平成15年度事業計画の報告について
- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき、その同意を求めるについて

6月定例会で
次のことが
決まりました

市立病院の医療事故を

未然に防ぐために



我妻 徳雄 議員

市立病院は慢性的な看護師不足の状況が続いており、「こんな業務では医療事故を起こす不安がある」との声が出されている。良質な医療提供のためには、必要な人員確保と能力向上が不可欠である。平成13・14年度は看護師の十分な退職者補充が行われていない。具体的確保策をどのようにするのか。

〔市立病院事務局長〕看護師確保のために、平成15年度は採用試験の年齢制限を35歳まで引き上げます。採用試験も手続きが許可限り実施する予定です。看護師数が不足しているため、医療事故が起きないように十分配慮しながら、業務を遂行していきます。

平成4年の大峠道路が新ルートで開通以来、国道121号の交通量が増え、交通安全対策に要する声が高まっている。口田沢下の町地内から錦山矢子地内は自歩道未設置区間であり、

自歩道の設置の要望が地区より出され続けている。県にどのような働きかけを行ってきたか。〔建設部長〕休日には約6000台の交通量になっており、危険度は増えています。県に地区の最重要事業ということで、陳情してはどうでしょうか。市として具体的な要望のあり方について話し合いを進めています。

ゴミの不法投棄が大気や水、土壌を汚染し、環境を破壊している。不法投棄のできない環境づくりをどうやっていくか。

〔市民環境部長〕近年、一般不法投棄の数は横ばいの状況です。今後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の罰則項目を盛り込んだ看板などを設置するなど、対策を講じます。様々な会議の中で「不法投棄は罪になる」ということを啓蒙しており、これからは広報などを使って周知していきたいと思っております。

産業王国「米沢・置賜」の

実現と福祉の充実



吉田 芳一 議員

産業王国「米沢・置賜」の実現には、山工大学部との連携が極めて重要で、教職員が「米沢に住み続けたい」「米沢や近隣からの学生が増えたい」と言われるような、教職員の住宅環境の整備充実や、置賜圏域からの進学者数の増加を早急に実現する必要があります。現状、今後の計画はどうか。また、テクノ少年団(仮称)育成への支援体制はどうか。

〔市長〕最近、山工大学工学部への国費の投資は大変充実しております。教職員住宅は、公務員住宅全般の中での取り扱いとなりますが、市は、引き続き側面支援の立場で、要望活動を展開してまいります。

〔企画調整部長〕山工大学部の持つ高度な研究機能や、先端技術等を広く地元の高校生に啓発し、理解を深めてもらうことが重要で、14年度、学園都市推進協議会において、大学の教授に、講師をお願いし、14年度3校、284名に講演を行っております。

また、地域の大学、高校教職員及び商工会議所職員などの懇談会を開催し、課題を検討しておりますが、今後もこうした事業への支援を行います。テクノ少年団(仮称)への支援については、ボランティア組織が設立され、事業が明確になった時点で検討いたします。

リバースモーゲージ制度(住宅担保年金)を早期に導入できないか。また、窓口を含め、医療と福祉の一体化を促進できないか。

〔福祉課長〕リバースモーゲージ制度につきましては、山形県社会福祉協議会でまもなく受付を開始できる予定です。

医療と福祉の一体化については、市総合保健福祉計画に基づき、医療・保健・福祉の連携をキーワードに取り組んでおりますが、市内において各種機能が一体となって整備されている事例が既にいくつかございます。

●米沢市公平委員会委員の選任につき、その同意を求めるについて

●米沢市市税条例の一部改正について

●米沢市手数料条例の一部改正について

●米沢市国民健康保険条例の一部改正について

●市道路線の廃止について

●市道路線の認定について

●市有財産(教育用コンピュータ)の取得について

●米沢市山工大学運営委員会条例の設定について

●米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

●平成15年度米沢市一般会計補正予算 (第1号)

●平成15年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算 (第1号)

●負傷事故に基づき生じた損害賠償額の決定について

●平成15年度米沢市一般会計補正予算 (第2号)

以上の議案は、すべて承認、同意、原案どおり議決しました。



中小企業、離職者支援の充実を



高橋 義和 議員

企業業績の悪化、倒産、失業はかつてない高水準で推移している。運転資金を金融機関から融資を受けられない中小企業へ、本市独自の融資事業が必要ではないか。また、製造業の4月の求人が前月比で5・5%減になるなど依然厳しい雇用情勢にある離職者・失業者に対する生活資金貸付の拡充をすべきではないか。

〔産業部長〕市においては、小規模企業者が8割強を占めており、市独自の策として企業経営金融専門相談員を設置し、企業支援資金の利用条件の緩和や県と協調融資の産業立地促進資金制度についても、貸付限度額の緩和と利率について大幅に下げたところだ。離職者等に対する生活支援については、現行の米沢市労働者生活安定資金貸付制度の資金枠を1億6000万円から2億円に拡大しました。

いつも落ち着きがなく席を離

れる、人の話を聞いていない等の注意欠陥・多動性障害（ADHD）児が増えている。ADHDは、生まれ持った脳の生理学的発達障害だが、落ち着きがない、不真面目などと誤解されて問題児扱いされることが少なく

なかった。また、聞く・書く・計算するなど特定の分野に学習障害のある（LD）児も増えている。早期発見、早期対策が必要だと思うが、本市の実態と支援策はどうなっているか。

〔教育次長〕医療機関でADHDと診断された児童・生徒は小学校で0・34%、中学校で0・1%という状況です。LD児はおりません。通常学級で一人一人に応じた指導をしていますが、多動性傾向が強く見られる子供もおり、適応指導員として3人を配置しました。

今後とも教員の研修を進め、理解を深めるとともに専門機関との連携に努めたいと考えております。

市民の方々が安心して

市内を歩くために



佐藤 毛 議員

高齢者や弱い立場にある方々にやさしい町づくりの実現が望まれる。その中で特に交通バリアフリー法により整備を図り、安心して市内を移動できるようにする方策についてお聞きしたい。

〔建設部長〕やさしい町づくりについては重要な課題であり、当市でも「やさしいまちづくり整備指針」を作成し、取り組んでまいりました。交通バリアフリーにつきましても駅や周辺の道路等を最優先に整備を進めております。今後とも積極的にバリアフリーについては取り組んでまいります。

国民保養地温泉の指定であるが、本市の温泉は大変条件が良く、温泉の効用を活用しての健康づくり、観光地の拡大等いろいろメリットがある。しかし、県内で置賜地方だけが保養地の指定を受けていない。本市ではその指定を受けるつもりはある

か。

〔産業部長〕置賜地域温泉活用実行委員会を6月末に立ち上げ、すぐれた温泉をより一層活用し、置賜地域の活性化を図ることを目標に国民保養地温泉指定を目指して、検討をすすめてまいります。

若者を定着させる方策であるが、本市に住みたいという若者をいかに育成し、そのエネルギーを活用することは、本市の活性化の原動力であり重要なことだ。その具体的方策についてお聞きしたい。

〔市長〕なんと言っても働く場所の確保です。与えられた環境の中で、新規の産業その他、若者に歓迎されるような職場づくりというものを、議会や市民の皆さんとのコンセンサスを得て、地域おこしを図っていくことが重要なことと考えております。



4月

- 3日 第55回東北市議会議員会定期総会（盛岡市）
- 10日 議会だより編集委員会
- 30日 当選者初会合

5月

- 6日 臨時各派代表者会 全員協議会
- 各派代表者会
- 7日 各派代表者会
- 8日 世話人会
- 9日 世話人会
- 12日 世話人会
- 13日 各派代表者会
- 14日 各派代表者会
- 15日 全員協議会
- 16日 5月臨時会
- 各派代表者会
- 20日 議会だより編集委員会
- 26日 第109回市議会議員会定期総会（米沢市）
- 各派代表者会
- 27日 各派代表者会
- 各派代表者会
- 28日 民生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 総務常任委員会
- 文教常任委員会

市民サービスの向上について



加藤 喜工門 議員

長引く経済状況の低迷により経営の破綻、リストラを余儀なくされている厳しい情勢下にあつて、勤労者が年休、時間休も思うように取ることが出来ない現状である。当然開庁時間内における行政手続きが困難であり窓口業務の拡大について強く求められており、平日の午後7時までの時間延長と、土・日曜日の開庁による窓口業務の実施を提案するものである。このことは米沢市第7次総合計画にも記載されている内容でもあり、お伺いしたい。

〔総務部長〕窓口における住民票や税等の証明の発行につきましても、取扱時間延長した土・日曜日に窓口を開設する動きが目立ってきており、県内の約半数程度が平日において毎日、または曜日を指定して1・1.5時間程度の延長、日曜日に開庁している自治体も見受けられます。市民のニーズにできるだけこたえていかなければなら

ないと思いますが、住民の要望、延長の効果、経費並びに各市における利用状況を参考に、郵送受け付けの利用促進など現状で出来るサービスを考慮しながら総合的に判断しなければなりません。

窓口業務の拡大については市としても大きな課題としてとらえており、今後研究を深めていきたいと考えております。



市民課の証明受付窓口

介護保険料の大幅値上げは問題 滞納者が出ないよう改善を



高橋 希 議員

介護保険が実施されて3年経過したが、保険料滞納者が出てきている。

4月からは、平均22・7%の大幅値上げを断行した。これでは、さらに滞納者の増加に拍車をかけることになる。対応策をどう考えているのか。

また、滞納者には、法律に従えばペナルティを課すことになっているが、行うべきでないと思うがどうか。

〔国保介護課長〕所得別階層の第一、第二段階のいわゆる低所得者の方については保険料の減免措置をとって対応しているところだ。

滞納者には、分割で納めていただくなどしてペナルティを課すことのないように対応していきたいと考えています。

保育所に空きがなく入所できないいわゆる待機児問題が深刻になっている。どう考えているのか。

〔社会児童課長〕現在67名が待機児童となっています。これまでに定員を増やすなどで待機児童の解消に取り組んできました。さらに、幼稚園の預かり保育で受け入れを増やせるかどうか現在検討しているところです。

新しい児童保育計画の策定を進めていますので、策定委員会でも待機児問題を議論していただき、解決策を見いだしていきたいと考えています。



保育園の園児たち

6月

2日	合併検討特別委員会
3日	市政協議会
5日	議会運営委員会 各派代表者会
9日	議会運営委員会 各派代表者会
10日	議会運営委員会 各派代表者会
16日	議会運営委員会 各派代表者会
17日	議会運営委員会 各派代表者会
18日	議会運営委員会 各派代表者会
19日	議会運営委員会 各派代表者会
20日	議会運営委員会 各派代表者会
23日	議会運営委員会 各派代表者会
24日	議会運営委員会 各派代表者会
25日	議会運営委員会 各派代表者会



天然ガスについて



佐藤 忠次 議員

八幡原工業団地に、天然ガス導入の可能性はあるのか。都市ガス需要や一般家庭への普及についてどう考えているか。

〔企画調整部長〕総事業費80億円、パイプラインを引くだけで35億円の経費が必要ということであり、事業化が成り立つのかどうかも含めて長期的に検討してまいりたいと考えております。一般家庭への普及についても、採算性の面から極めて難しいと判断しております。

天王川堤防沿いに、山形新聞社主催の最上川桜回廊事業を延長できないか。

〔建設部長〕3年前に本和川橋下流に植栽されたが、あの場所には旧河川の官地があったため出来ました。引き続き延長していくには、私有地がほとんどなので、買収してまでの植栽は難しいと考えております。

農村部の生活用水路は、合併



松食い虫の被害状況

浄化槽の排水処理にもなっており、夏場水が流れないと、悪臭が出たり蚊や蛹の発生源になる。持原地区を流れている用水の確保についてどう考えているか。

〔産業部長〕この用水路の水源は、小樽川よりポンプアップしております。戸長里からの水源確保は途中の河川横断等があり、非常に難しいと考えております。

松食い虫対策と、ヘリコプターによる薬剤散布の考えはないか。

〔産業部長〕現在戸塚山を中心に、伐採し蒸蒸しております。ヘリコプターによる薬剤散布は媒体となるマダラカミキリ虫以外の生物も殺すので空散はみとめられておりません。

合併検討特別委員会

▼合併検討特別委員会では、長井市・川西町との任意合併協議会設置の動きがある中で、東市置賜二市二町議会間においても、合併に関する率直な議論を進めたいとの考えから、南陽市議会、高島町議会との懇談を申し入れました。

出席議員間で熱心な議論が交わされました。
なお、平成15年6月29日には、置賜（米沢市・長井市・川西町）地域合併検討協議会（任意合併協議会）が設立され、当該地域の合併について検討がなされております。

このうち、南陽市議会との懇談の調整がつき、さる平成15年6月13日に、南陽市議会正副議長及び合併に関する調査検討委員会正副委員長の皆様と、本市議会正副議長及び合併検討特別委員（10名中7名出席）とで合併についての懇談会を持ちました。



6月23日の合併検討特別委員会

表彰

全国市議会議長会から、次の方々表彰されました。

●特別表彰状

（議員在職20年以上）

山村 明 議員

（正副議長4年以上）

川野 裕章 議員

●感謝状

（評議員として）

川野 裕章 議員



予算特別委員会

6月20日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算をはじめ3議案を審査しました。

その中から質疑の主なものをお知らせします。

まちの広場の パトロール強化を

〔委員〕まちの広場のベンチが壊されたりしたが、監視カメラを設置するなどして徹底した対策をとるべきでないか。

〔産業部長〕警察によるパトロールを強化してもらいながら監視カメラの設置については検討したいと思います。



パトロールの強化が望まれる「まちの広場」

〔委員〕障害者（児）に関する事業が4月から支援費制度に移行したが、その実態はどうか。また、乳幼児だけを預ける施設を設置する考えはないか。

〔福祉課長〕同居生活支援については94名、施設支援については186名が従前通りのサービスを受けております。

〔社会児童課長〕現在、家族の人が付き添わない障害をもつ乳児だけを預かる施設はありません。専門施設の設置は考えておりませんが、従来どおり保育園への入園は行っています。

〔委員〕第六中学校に導入される教科型教室の目的・効果について伺いたい。

〔教育次長〕教科の特性に応じたより良い学習環境が整備されるため、学習効果の向上が期待できます。

造性の育成が図られることとされています。

〔委員〕老人医療費の増加を抑制する施策として、地域における介護や疾病の予防対策が重要であり、そのための拠点施設と人的対応をどのように考えているか。

〔委員〕8月から発行が始まる住民基本台帳カードについて、発行予定枚数、経費に対する国の支援措置はどのようなものか。

また、メリットや個人情報保護上、安全性に問題があるのではないか。

〔市民課長〕予算上3000枚を準備しており、経費に対しては地方交付税が措置されます。

現段階で大きなメリットはありませんが、電子政府、電子自治体の基本となるものです。また、カード、システムともに安全対策がとられています。

住民基本台帳カードの 発行予定枚数は

〔健康福祉部長〕現在、米沢市総合保健福祉計画に基づき医療、保健、福祉の連携を図りながら、地域資源（施設、人）を活用して予防対策を進めておりますが、今年度から改定作業に入る同計画の中にも地域福祉の観点をより強く位置付けて計画推進してまいります。



8月25日から発行が始まる

住民基本台帳カード

常任委員会の審査から

6月18・19日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。

平成14年
議会開催状況

総務

▼米沢市市税条例の一部改正について

本案は、地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定の整備を図ろうとするものです。

〔委員〕上場株式等の配当及び特定口座内の株式等譲渡所得について、特別徴収制度が導入される目的は。

〔市民税課長〕新証券税制は、口座開設から諸届の提出等、複雑で分かりにくいこと及び税務当局と関わりたくないという個人投資家の不満を、特別徴収方式（源泉徴収方式）に替えて、投資家の負担を軽くしようとするものです。

〔委員〕先物取引に係る雑所得等に係る個人の市民税の課税の

特例に該当している人数は。

〔市民税課長〕本市では2名の方が該当されています。

民生

▼米沢市手数料条例の一部改正について

本案は、住民基本台帳法の一部改正に伴い、本市の住民基本台帳に記録されている者以外の者に対する住民票の写しの交付及び同台帳に記録されている者に対する住民基本台帳カードの交付が、法の施行に合せ、来る8月25日から開始されることから、これらの交付に係る手数料を新たに設定しようとするものであります。

〔委員〕住民基本台帳カードの持つ利便性は。

〔市民税課長〕住民基本台帳ネットワークにおいて本人確認とし

て利用すること、住民票の写しの広域交付が可能となること、転入転出の手続きが転入先での手続きのみで済む特例が適用になること、公的個人認証サービスにおいて、電子証明に利用できること、写真入りのカードについては公的な証明書となること及び市町村独自のサービスを盛り込むことができることなどです。

産業建設

▼市道路線の認定について

本案は、県道移管等に伴うものとして、六路線を認定するとともに、市道認定申請のあった道路で生活道路として必要な一路線を認定しようとするものであります。

〔委員〕天神前下沼田上線については、同路線が接続する主要

地方道米沢南陽白鷹線からの左折レーンの機能を持たせることができれば、朝夕のラッシュ時の渋滞解消に役立つのではないかと。

〔土木課長〕県道広幡沼田線の米沢南陽白鷹線との交差点と、今回市道認定を提案している天神前下沼田上線との交差点が非常に近いので、交差点の安全が



米沢南陽白鷹線と天神前下沼田上線の交差点

区分	会期日数	本会議日数	傍聴者
3月定例会	22日	5日	95人
6月定例会	13日	4日	73人
9月定例会	18日	4日	72人
12月定例会	14日	5日	36人
定例会計	67日	18日	276人
臨時会（2回）	2日	2日	2人
計	68日	20日	278人

※傍聴者数は、報道機関を除く一般傍聴者数のみ

文 教

▼市有財産（教育用コンピュータ）の取得について
 本案は、情報化の進展に対応した教育環境の整備を図るため、小学校8校に配置する教育用コンピュータ241台を取得しよ

つ円滑な通行の確保を図る必要から、県と公安委員会の協議で天神前下沼田上線を通り抜け出来ないよう通行制限したものでありますが、県に申し入れ、検討をお願いしたいと考えております。

【委員】竹井浅川線の改良理由は、

【土木課長】上郷小学校への安全な通学路の確保のための歩道設置の目的があったこと、本路線が終点側において県道上和田浅川線に接続し、起点側において、主要地方道米沢高島線に接続し、その先は、八幡原工業団地を經由して国道十三号につながっており、八幡原工業団地・オフイス・アルカディア団地への通勤、県立米沢工業高等学校への通学の支援を図ることが整備の目的でした。

うとするものです。

【委員】コンピュータの導入による教育効果は、

【教育次長】子どもたちが学習するうえで、より確かな学力を身につけていくための手段として、その活用を図っていくものです。

【委員】教育用コンピュータの配置計画は、

【教育次長】このたびの、教育用コンピュータの導入は、小学校8校への配置であり、その他未配置の学校については、今後、順次配置していきます。また併



興譲小学校のコンピュータルーム

せて、今まで導入した教育用コンピュータの再配置計画も同時に行っており、現在各小学校にバラバラに機種混在している教育用コンピュータを、同機種別毎に揃え直し、再配分していくほか、5・6年を目処に古くなった機種については、順次更新を行っていきます。

▼米沢県立大学運営委員会条例の設定について

本案は、生涯学習振興計画の基本計画に基づき、市長の附属機関として、米沢県立大学運営委員会を設置し、生涯学習の推進によるまちづくり及び米沢県立大学の運営について、必要な事項を審議していただくこととするものです。

【委員】県立大学運営委員会の委員の選考は、【生涯学習課長】選考にあたっては、生涯学習に理解のある方で、生涯学習団体や生涯学習ボランティア・マナビストの方々、さらには一般公募も視野に入れて考えており、具体的な委員の構成については、これから詰めてまいります。

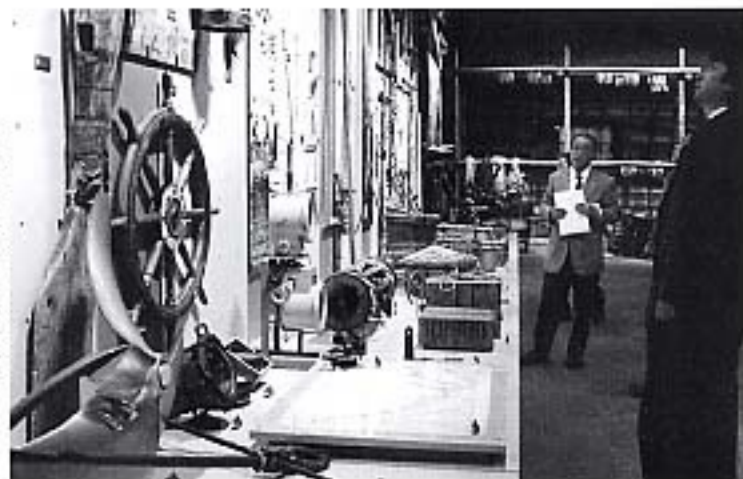
管外行政視察報告

文教常任委員会

7月7日～10日

の活用を図っている取組みについて視察してきました。

紋別市では、道立の流氷科学センターを有し、オホーツク域ならではの、流氷を主役とする観光、文化のまちづくりを推進している一方、平成14年には、紋別地方の貴重な文化財や郷土資料を展示し、また、生涯学習のためのスペースを有する複合型の新博物館を建設し、地域の文化活動の中心施設として、その充実を図っている取組みと役割について視察してきました。



紋別市立博物館の視察風景

請 願

6月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

審議未了

◆WTO交渉に関する意見書提出方請願

(米沢市窪田町東江股623 米沢地区労農市民会議 渡部 武)



暑中お見舞

申し上げます

個人のあいさつ状は、公職選挙法で禁止されています。

皆様のご理解をお願いいたします。

盛夏

市議会議員一同



スポット

第109回山形県

市議会議長会定期総会を開催



09回 山形県市議会議長会定期総会

去る5月26日、「伝国の杜」大会議室におきまして、県内13市の議長等をお迎えし、第109回山形県市議会議長会定期総会が開催されました。

総会では「平成14年度各会計決算認定について」他2議案を原案のとおり認定した後、「平成15年度事業計画、各会計予算」等の報告について了承され、閉会いたしました。

あとがき

市立三沢東部小学校の児童による「ほたるの夕べ」の会が、今年も開かれた。父兄も先生も参加し、地域を探索した研究発表に感動し拍手をおくった。もう23回を数えるという。自然を知り自然と共生することを子供の頃に体験し身につけることは大切なことであると思う。近年は市内の各地で「ほたる」を観賞できるようになったが、先輩議員の数間正夫氏のご尽力によるところ大である。

さて、近年、本市では温泉の掘削ブームでスーパースポーツが市民の間で大人気のようです。本市はまた吾妻山湯の温泉地を有する温泉王国でもあります。議会だより委員会では、表紙の写真で温泉地紹介を企画しました。熟写をご期待ください。

(H・K)

